

第45課：場合、逆接のに

第45課學兩個很實用的說法。場合 用來說「在某種情況下」，後面常接通知、規則、做法、請求或建議。它常出現在學校通告、公司規則、申請說明和緊急指示中。

另一個重點是逆接のに。它表示「明明 A，結果卻 B」，句子通常帶有意外、不滿、可惜或遺憾。第42課也學過のに，但那一課是用途和所需資源。今課的のに 是轉折，判斷時要看後半句是不是和前半句的預期相反。

■ 今課目標

- 用 普通形+場合 表示在某種情況下應怎樣做。
- 掌握 場合 前面接動詞、い形容詞、な形容詞和名詞時的形態。
- 用 場合は 後接指示、規則、建議、聯絡方法或處理步驟。
- 用 普通形+のに 表示明明如此，結果卻和預期相反。
- 分清第45課逆接のに 和第42課用途／所需資源のに。
- 能用 場合 和 のに 寫出通知、生活情況、學校場景和自己的感受。

■ 今課的核心

場合 和 のに 都要先看前半句和後半句的關係。場合 把前半句設定成一個情況，後半句說在那個情況下的做法。のに 則把前半句設定成本來應有的預期，後半句說實際結果偏偏不同。兩者外形都常接普通形，但語氣和任務完全不同。

兩個句型先分工

句型	主要功能	例句
普通形+場合	設定情況，再說做法、規則或指示	授業を休む 場合 は、先生に連絡してください。
普通形+のに	明明 A，結果卻 B，帶意外或不滿	たくさん練習した のに 、試合に負けました。
第42課のに	用途或所需資源，不是轉折	このノートは文法を整理する のに 使います。

一、場合：在某種情況下

■ 先說情況，再說應對

場合 表示『在某種情況下』。前半句不是單純條件，而是先設定一個可能發生的場面，後半句再說規則、通知、做法、請求或建議。中文可理解為『如果遇到.....的情況』。它比普通會話的 と、たら 更常見於說明、規則和較正式的指示。

■ 形式規則

場合 的接續

前面類型	情況內容	接 場合	檢查位
動詞原形	授業を休む	授業を休む場合	動詞普通形直接接
動詞ない形	資料が届かない	資料が届かない場合	否定也可直接接
動詞た形	パスワードを忘れた	パスワードを忘れた場合	過去普通形也可以
い形容詞	体の調子が悪い	体の調子が悪い場合	い形容詞直接接
な形容詞	必要	必要な場合	要加 な
名詞	雨	雨の場合	要加 の

場合 前面用普通形。動詞、い形容詞可直接接 場合。な形容詞現在肯定要用 な場合，名詞現在肯定要用 の場合。

■ 例句

1. 授業を休む**場合**は、朝九時までに学校へ連絡してください。
→ 缺席上課的情況下，請在早上九點前聯絡學校。後半句是指示。
2. 資料が届かない**場合**は、受付でもう一度聞いてください。
→ 如果資料沒有送到，請在接待處再問一次。
3. 体の調子が悪い**場合**は、無理をしないで早く帰ってもいいです。
→ 身體不舒服時，不要勉強，可以早點回家。
4. 予定の変更が必要な**場合**は、先にグループへ知らせましょう。
→ 行程需要更改時，先通知群組。必要 是な形容詞，要用 必要な場合。
5. 雨の**場合**は、体育館で練習します。
→ 下雨的情況下，會在體育館練習。名詞 雨 後面用 の場合。

■ 練習

一、把提示改成 場合。留意な形容詞用 な，名詞用 の。

- ① 授業を休む → _____ 場合
- ② 資料が届かない → _____ 場合
- ③ パスワードを忘れた → _____ 場合
- ④ 体の調子が悪い → _____ 場合
- ⑤ 必要 → _____ 場合
- ⑥ 雨 → _____ 場合

二、場合は：後面常接規則、做法、指示

■ 後半句多數是處理方法

場合は 的後半句常見 してください、してはいけません、してもいいです、連絡します、必要です 等。
因為 場合 常用來說規則和處理方法，所以後半句通常不是單純感想，而是清楚告訴對方在那個情況下怎
樣做。

場合は 後面常見內容

後半句方向	作用	例句
してください	請求或指示	名前が分からない 場合 は、受付で聞いてください。
してはいけません	禁止	火事の 場合 は、エレベーターを使ってはいけません。
てもいいです	許可	答えが分からない 場合 は、辞書を使ってもいいです。
連絡します	通知安排	予定が変わった 場合 は、メールで連絡します。

■ 例句

1. 教室の場所が分からない**場合**は、地図を見てください。
→ 不知道課室位置時，請看地圖。
2. 電車が止まった**場合**は、学校に電話してください。
→ 電車停駛時，請打電話給學校。
3. もうしこみしょ 申込書に間違いがある**場合**は、黒いペンで直してください。
→ 申請表有錯時，請用黑筆改正。
4. 旅行の日が台風**の場合**は、朝のメールを確認してください。
→ 旅行當日如遇颱風，請確認早上的電郵。

■ 練習

二、用 場合は 完成句子。後半句要寫清楚處理方法。

- ① 缺席上課：授業を休む、先生に連絡してください →

- ② 不知道課室位置：教室の場所が分からない、地図を見てください →

- ③ 電車停駛：電車が止まった、学校に電話してください →

- ④ 申請表有錯：申込書に間違いがある、黒いペンで直してください →

- ⑤ 下雨：雨、体育館で練習します → _____

三、逆接 のに：明明如此，結果卻相反

■ 預期和結果不一致

逆接 のに 表示前半句成立時，按常理本來會期待某個結果，但後半句偏偏不同。說話人常帶有意外、不滿、失望、可惜或遺憾。它不只是普通轉折。若只是中性地連接兩件事，可先用 が 或 けど；若想表達『明明……卻……』的心情，のに 更合適。

■ 形式規則

逆接 のに 的接續

前面類型	前半句	接 のに	検査位
動詞原形	時間がある	時間があるのに	動詞普通形直接接
動詞た形	たくさん練習した	たくさん練習したのに	已發生的事也可接
動詞ない形	まだ食べていない	まだ食べていないのに	否定也可接
い形容詞	この部屋は広い	この部屋は広いのに	い形容詞直接接
な形容詞	便利	便利なのに	要加 な
名詞	日曜日	日曜日なのに	要加 な

逆接 のに 前面用普通形。な形容詞和名詞現在肯定要用 な+のに。這裡不是第42課的用途或所需資源。

■ 例句

1. たくさん練習したのに、発表でうまく話せませんでした。
→ 明明練習了很多，發表時卻說得不好。帶有可惜的感覺。
2. 今日は日曜日なのに、朝から学校へ行かなければなりません。
→ 明明今天是星期日，卻由早上開始要回學校。名詞 日曜日 要用 なのに。
3. この辞書は便利なのに、あまり使う人がいません。
→ 這本字典明明很方便，卻沒有很多人用。便利 是な形容詞，要用 便利なのに。
4. もう夜十一時なのに、隣の部屋はまだにぎやかです。
→ 明明已經晚上十一點，隔壁房間卻仍然很熱鬧。
5. まだ説明を聞いていないのに、テストが始まりました。
→ 明明還未聽說明，測驗卻開始了。

■ 練習

三、把提示改成逆接 **のに**。留意な形容詞和名詞現在肯定要用 **な**。

- ① たくさん練習しました → たくさん練習した_____
- ② 今日は日曜日です → 今日は日曜日_____
- ③ この辞書は便利です → この辞書は便利_____
- ④ まだ説明を聞いていません → まだ説明を聞いていない_____
- ⑤ この部屋は広いです → この部屋は広い_____
- ⑥ 時間があります → 時間がある_____

四、**のに**、**が**、**けど** 的語感

■ **のに** 比普通轉折更有心情

が 和 **けど** 可以表示『但是』，語氣可以很中性。**のに** 則通常暗示說話人覺得結果不合理、不如預期或很可惜。因此不要把所有『但是』都改成 **のに**。先問自己：這句是否有明明如此卻偏偏那樣的感覺？如果有，**のに** 自然。

三種轉折的感覺

形式	語感	例句
が	較書面，可中性轉折	この店は安いですが、駅から遠いです
けど	會話常用，可中性轉折	この店は安いけど、駅から遠いです
のに	帶意外、不滿、可惜	この店は安い <u>のに</u> 、お客さんが少ないです。

■ 練習

四、判斷是否適合用逆接 **のに**。寫 **A** 或 **B**。A 適合，B 用 **が／けど** 較自然。

- ① 明明等了三十分鐘，巴士卻還未來。 → ____
- ② 這間店便宜，但是離車站遠。只是中性介紹。 → ____
- ③ 明明已經確認了兩次，資料卻仍然有錯。 → ____
- ④ 今天很忙，不過明天有空。只是安排對比。 → ____
- ⑤ 明明藥很苦，弟弟卻沒有哭。 → ____
- ⑥ 這本書很有趣，但是字有點小。只是普通評價。 → ____

五、第42課 **のに** 和第45課 **のに** 怎樣分

■ 同形不同任務

第42課 **のに** 後面常接 使います、かかります、必要です、あります，表示用途或所需資源。第45課 **のに** 的後半句則是和前半句預期相反的結果。學習時不要只翻譯成中文，要看後半句在做甚麼。

兩課 **のに** 對照

用法	檢查問題	例句
第42課 用途	某物用來做甚麼？	このアプリは単語を覚えるのに使います
第42課 所需資源	做某事需要多少時間、人數、金錢或材料？	駅まで行くのに三十分かかります
第45課 逆接	明明 A，結果卻 B？	三十分待ったのに、バスが来ませんでした

■ 練習

五、判断の目的任務。寫 A、B 或 C。A 用途，B 所需資源，C 逆接。

- ① このアプリは漢字を覚えるのに使います。→ ____
- ② 駅まで歩くのに二十分かかります。→ ____
- ③ 三十分待ったのに、友だちは来ませんでした。→ ____
- ④ この部屋は発表を練習するのに使います。→ ____
- ⑤ 日曜日なのに、学校へ行かなければなりません。→ ____
- ⑥ この仕事をするのに三人必要です。→ ____

■ 常見錯誤

- **×** 雨場合は、体育館で練習します。
○ **雨の場合は、体育館で練習します。**
名詞接 場合 要用 の場合。
- **×** 便利の場合は、このアプリを使ってください。
○ **便利な場合は、このアプリを使ってください。**
な形容詞接 場合 要加 な。
- **×** 今日は日曜日のに、学校へ行きます。
○ **今日は日曜日なのに、学校へ行きます。**
名詞現在肯定接逆接 のに 前要用 な。
- **×** この部屋は静かのに、勉強しやすいです。
○ **この部屋は静かなのに、集中できません。**
な形容詞要用 なのに，而且 のに 要有預期相反的結果。
- **×** このペンは漢字を書くのに、字がきれいです。
○ **このペンは漢字を書くのに使います。／このペンは細いのに、書きやすいです。**
第42課用途 のに 和第45課逆接 のに 不要混在同一句任務裡。

■ 練習

自己輸出：寫六句。兩句用 場合は 說規則或做法，兩句用逆接 のに 表示可惜或意外，一句分辨第42課用途 のに，一句分辨第42課所需資源 のに。

- ① 場合は，學校規則： _____
- ② 場合は，生活處理方法： _____
- ③ 逆接 のに，努力和結果相反： _____
- ④ 逆接 のに，時間或天氣和結果相反： _____
- ⑤ 用途 のに： _____
- ⑥ 所需資源 のに： _____

整理：畫兩欄比較 場合 和逆接 のに。每欄寫意思、接續、後半句常見內容、兩句自己的例句。另加一行提醒自己第42課 のに 和第45課 のに 的分別。
